

令和5年度 きゅうり技術情報 No.2

大船渡農業改良普及センター
 電話：0192-27-9918
 FAX：0192-27-9936

- ① 7月は**ハダニ類**、**アブラムシ類**、**べと病**に注意しましょう。
- ② 防除暦を参考に、定期的に**薬剤散布**を実施しましょう。
- ③ 靴カバーの着用など**ホモフシス根腐病**の伝染防止を徹底しましょう。



発生時期の目安(アザミウマ類以外は露地での発生時期)

病害虫名	4			5			6			7			8			9			10			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
アザミウマ類(ハウス)																						
ハダニ類																						
アブラムシ類																						
べと病																						
うどんこ病																						
黒星病・斑点細菌病																						
炭疽病・褐斑病																						

:発生時期 :重点防除時期

1 薬剤散布のポイント

- (1) 7月は**ハダニ類**や**アブラムシ類**、**べと病**に注意しましょう。7月下旬以降はうどんこ病や炭疽病、褐斑病にも注意してください。
- (2) **防除暦を参考に、定期的に薬剤散布を実施しましょう。**農薬を使用する際は必ず農薬ラベルを確認し、使用基準を遵守してください。
- (3) 薬剤散布では、**アーチの内側と外側の両側から葉の表裏、下位葉まで十分な量の薬液がかかるように散布しましょう。**特にアーチ上部は、薬剤が付着しにくいいため注意が必要です。
- (4) 病気がまん延した後では薬剤の効果が低くなります。**病気が疑われる葉は見つけ次第、摘葉し、発生が少ないうちに特別散布を実施しましょう。**

2 主な病害虫の特徴

(1) ベと病

20～25℃の多湿条件下で発生しやすく、降雨が続く梅雨期が重点防除時期になります。

肥切れや成り疲れなど、草勢が衰えると発生が増えるため、肥培管理に注意してください。

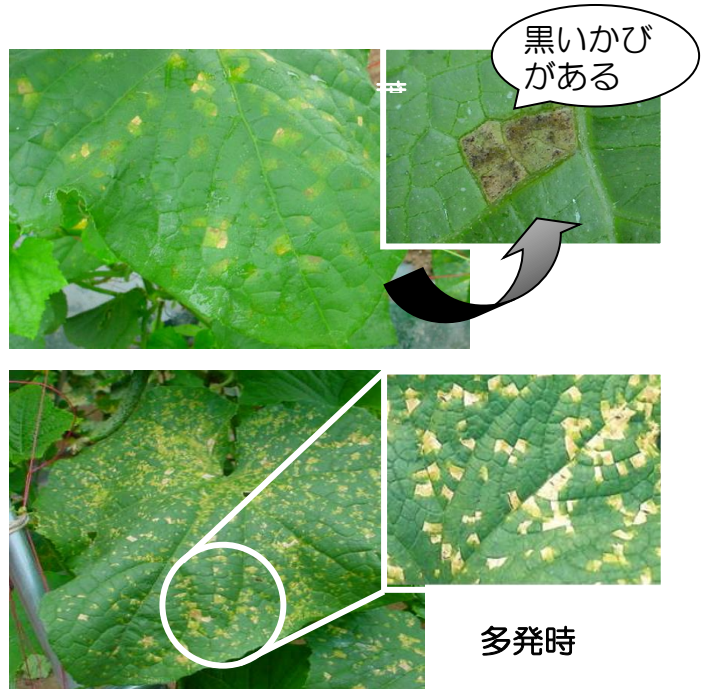


図1 ベと病の被害葉

(2) 褐斑病

25～30℃の高温多湿条件で発生しやすく、通常7月下旬から発生しますが、25℃以上の高温で降雨が多いと発生時期が早まります。



図2 褐斑病の被害

(3) 炭そ病

22～25℃前後の多湿条件下で発生しやすく、病斑上の胞子は降雨など水滴とともに周囲に飛散するため、降雨が続くと、急激にまん延します。



図3 炭そ病の被害 (左：葉、右：果実)

(4) アザミウマ類

ハウス作型では4月頃から10月まで発生が続き、露地作型でも発生が多くなる場合があります。多発すると、葉では脱色や褐変、枯死、果実では傷が発生します。発生があれば速やかに防除してください。



図4 アザミウマ類の成虫（左）と花の中のアザミウマ類（右）

(5) ハダニ類

ハダニ類は多発させると防除が困難になり、著しく草勢が低下します。圃場周辺の雑草等から侵入してくるので、初期の寄生部位である下葉を定期的に観察し、発生があれば速やかに防除してください。



図5 ハダニ類



図6 ハダニ類の被害（左：葉、右：果実）

(6) アブラムシ類

5月から9月まで発生があり、夏期に発生が増加します。生育前期は生長部の若い葉やつる、生育後期は展開葉や花に寄生し、吸汁加害します。被害が増加すると生育が妨げられるため、発生があれば速やかに防除してください。



図7 葉裏に寄生したアブラムシ

3 ホモブシス根腐病対策 **管内で発生が確認されています！**

- (1) 収穫開始から8月にかけて発生が多くなります。収穫初期では、日中に葉が萎れ、夕方に回復します。萎れと回復を繰り返すうちに、徐々に下葉から枯れ上がります。
- (2) **土壌伝染性で空気伝染はしません。汚染圃場の土が人や機械を介して移動し伝染します。**
- (3) 対策は、**土壌消毒、土壌 pH の改良(目標 pH 7.5)**です。
- (4) 他の生産者の圃場を訪問する際は、**靴カバーの使用**や**ビニール袋で靴を覆う**等、病原菌の拡大防止に努めましょう。



日中は葉が萎れる



病気が進行し、枯れた株

図8 ホモブシス根腐病が発生したほ場



感染初期（細根脱落部が褐変）



感染末期（黒色の偽子座が形成）

図9 ホモブシス根腐病の根の病徴

写真のような症状が見られた方は農協または普及センターまでご相談ください。

★**いわてアグリベンチャーネット** URL: <https://www.pref.iwate.jp/agri/i-agri/>
岩手県からのお知らせに加えて、農業技術情報や病害虫に関する情報、各地域の情報など盛りだくさんです。ぜひご覧ください！！

★**6月1日～8月31日は農薬危害防止運動**

農薬を安全かつ適切に使用するために、農薬ラベルでの使用基準の確認、使用履歴の記帳を徹底しましょう。